



OKAYAMA UNIV.



文部科学省科学技術人材育成費補助金「テニュアトラック普及・定着事業」

NEWSLETTER

No.
19
2017.9

岡山大学 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室



Index

- ダイバーシティ推進本部長からの挨拶／女性サポート相談室がワークライフ・ファミリーサポート室へと生まれ変わりました／
 わらふさサロンについて 1
 第Ⅷ期ウーマン・テニュア・トラック（WTT）教員3名着任（H29.4.1）／ベビーシッター利用料の一部補助について 2
 次世代理系女子のための取組み 3
 今後の予定／お手軽簡単 Recipe／新男女共同参画室長のご挨拶／新男女共同参画室員のご挨拶／編集後記 4

ダイバーシティ推進本部長からの挨拶



私は平成25年に岡山大学を定年退職した後、この4月に企画・評価・総務担当理事を拝命しました。何しろ私が就職したのは、勤労婦人福祉法が施行された昭和47年ですから、この間、男女雇用機会均等法、雇用差別禁止法、女性活躍推進法と女性の職業生活に関わる法律改正をリアルに経験してきました。一言でいえば遅々たる歩みであったと思います。

今回ダイバーシティ推進本部の担当となり、改めて男女共同参画室の取組みの説明を受けました。本学では、平成21年度「女性研究者支援モデル育成事業」の採択を契機に、ウーマン・テニュア・トラック（WTT）制を、また平成27年度には女性教員特別昇任（ポストアップ）制度を構築しています。ダイバーシティ環境の整備については、復職支援助成金制度（平成27年度）、女性教員支援助成金制度・ワークライフ・ファミリーサポート体制・評価にライフイベントに配慮したシステム（平成28年度）等があげられます。平成29年度WTTに採用された3名には、理系に加えて文系の教員も、また外国籍の教員もいて拡がりを実感しました。

女性活躍推進法のもと、女性の活躍推進に向けた行動計画策定が義務づけられた中、国からの運営費交付金の削減は続き、大学運営は簡単ではありません。女性教員だけでなく、多様な教職員が活躍できるダイバーシティ環境を守り育てるために、皆様と一緒に取り組みたいと思いますので、ご協力ご支援をお願いします。

ダイバーシティ推進本部長／理事（企画・評価・総務担当）・副学長 たかはし かよ
高橋 香代

女性サポート相談室が ワークライフ・ファミリーサポート室へと生まれ変わりました

本学では、平成21年度より本学に所属する女性の皆様により良い職場づくりを目指し、女性サポート相談室を設置し、心理療法・心理病理学の専門スタッフによる相談業務を行ってききましたが、この度、より気軽にご利用いただけるように、「ワークライフ・ファミリーサポート室」という新たな体制へと生まれ変わりました。

ワークライフ・ファミリーサポート室は、男女共同参画関係の教職員に加え専門家をアドバイザーとして迎え入れ、「教育・研究」「キャリア」「ファミリーサポート」「育児・介護」の経験者等が相談に対応するため、気軽にお問い合わせいただくことができるようになりました。また、従来の相談業務に加え、週に一度ざっくばらんにお話をすることのできる「わらふさサロン」の開催や男女共同参画関係の図書の出借等を行っています。

詳細についてはWebサイトをご参照の上、ご活用下さい。

Web サイトアドレス TOP ページ <http://www.okayama-u-diversity.jp/work-life-family-support/>

相談フォーム <http://www.okayama-u-diversity.jp/work-life-family-support/counselling-network/form/>



わらふさサロンについて

ワークライフ・ファミリーサポート室では、なんでも遠慮なくお話しすることができる場として「わ（Work）ら（Life）ふ（Family）さ（Support）サロン」を開催しております。昼食を食べながら、お茶を飲みながら肩の力を抜いてお話ししてみませんか。時間内であればいつでもお越しいただいても問題ありませんので気軽にお越し下さい。

日時 毎週水曜日 12:00～16:00（祝日の場合はお休み）
 場所 岡山大学津島地区旧工学部21号館2階ダイバーシティ推進本部



第Ⅷ期ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 教員3名着任 (H29.4.1)



はかまだ りん
袴田 玲 [所属] 大学院社会文化科学研究科 (文)

【研究内容】 キリスト教思想、とくに東欧やスラヴ・バルカン諸国などで今も熱心に信仰されている東方キリスト教のルーツであるビザンツ帝国時代のキリスト教思想について研究してきました。今後はラテン世界との比較を通じて視野を広げつつ、人間の生死についての問いかけや人々が共に生きるための知恵など、現代の私たちにとっても重要な諸問題について古の人々がどのように思索してきたのかを明らかにしていきたいと思っています。

【WTT 教員になったの抱負】 周りの先生方や事務の方々に支えられ、新しい環境にも徐々に慣れてきました。学生の皆さんと触れ合う機会も増え、私自身かつて問い、今も研究の根本的な動機となっている人間の生死や宗教についての問題意識を多々共有していることが分かり、嬉しく思っています。同時に、自分では思いもよらなかった発想や観点から研究をされている他の先生方や学生の皆さんに大いに刺激を受けています。どうぞよろしくお願いたします。



ユジャイ ゼイネップ
YUCEL ZEYNEP [所属] 大学院自然科学研究科 (工)

【研究内容】 My research interest is artificial intelligence with applications in robotics. I am particularly interested in modelling of human behaviour (1) for designing robotic systems which communicate with humans in a more natural way and (2) for replicating human-like learning patterns in robotic agents. In particular, I study on joint attention modelling, head pose and gaze direction estimation; and motion tracking and pedestrian group motion modelling.

【WTT 教員になったの抱負】 Although I have been living in Japan for a few years and doing research at a private institute, being part of the Japanese academia will be a completely new challenge for me. I believe that there is big potential in the artificial intelligence field, and I want to take advantage of the advancement of Japanese technology so as to meet the global trends and the needs of ever-changing society. I will do my best to inspire our students to take part in research and I look forward to working with them on construction of innovative systems with a positive impact on the global society.



ひがしぐち あきこ
東口 阿希子 [所属] 大学院環境生命科学研究科 (農)

【研究内容】 野生動物による農林業や生活環境への被害が、中山間地域を中心に全国的な課題となっています。生産活動のみならず集落の存続までも脅かすこの被害を解決し、資源の管理や利用を通じて利益をも生み出すような持続的な方策を見出すことを目指して、社会科学的観点から研究を行っています。

【WTT 教員になったの抱負】 これまでは地域環境工学を専門に研究に取り組んできましたが、WTT 教員として、農業経済学分野の資源管理学研究室に迎えていただきました。新たな専門性を身に着けることで研究の幅を広げ、多様な視点からの農村地域の課題解決を可能とする能力を培いたいと思います。また、海外での調査研究にも積極的に取り組みたいと考えています。学術的な価値を生み出すだけでなく、実際に農村地域の課題解決に貢献できることを目指して、精一杯励みます。

注：ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 制は、女性若手研究者が5年間、自立した研究者としての経験を積み、テニユア教員の採用基準に達していると評価された場合に、テニユア教員として採用される人事システムです。

ベビーシッター利用料の一部補助について

本学では、育児期の教職員への支援として「平成29年度保育支援制度」及び「平成29年度ベビーシッター派遣事業割引券制度」を実施しております。制度の概要についてご確認の上、ご利用下さい。

保育支援制度		ベビーシッター派遣事業割引券制度	
平成29年4月1日～平成30年3月31日	利用期間	平成29年7月18日～平成30年3月31日	
本学と雇用関係がある女性研究者	利用可能な人	本学と雇用関係があり社会保険に加入している教職員 (性別問わず)	
研究用務による夜間・病児・休日保育	利用条件	就労による平日・休日・時間外保育	
0歳6ヶ月～小学6年生	利用可能児童	乳幼児～小学3年生	
1,500円/1時間	割引料金	2,200円/1日	
マザーネット マイスタイル	ベビーシッター会社	マザーネット マイスタイル ポピー	
http://www.okayama-u-diversity.jp/life-event-support/childcare-support/	Web サイト	http://www.okayama-u-diversity.jp/life-event-support/babysitter/	



次世代理系女子のための取組み

本学では、女子中高生の理系への進路選択の支援を目的として、『〜リケジョへの誘い〜おかやまサイエンス・トーク&トライアル』と題し、男女共同参画室を中心に出席授業や実験教室などを開催しております。今年度は、できるだけ若い時期から自然科学系学術分野のおもしろさに目覚めていただく機会を設けることで、岡山県全体の理数科教育の発展向上に少しでも役立ちたいと考え、対象者を中学生として平成29年8月7日(月)～8日(火)に、本学への訪問形式で各種イベントを開催しました。

1 おかやまサイエンス・トーク

中学生に理系分野の勉強や進学に関心をもってもらうために、WTT 教員による研究内容紹介を行い、その後、大学院生も交えた質疑応答を行いました。

生物時計とホルモン

講師 相澤 清香

大学院自然科学研究科(理) / 第V期 WTT 教員(特任助教)

内容 私たちは昼に活動して夜に眠ります。当たり前のことだけどうしてでしょうか?その疑問に答えるため、生物時計とホルモンのかわりについて紹介しました。

開催日 平成29年8月7日(月) 10:00～11:00

場所 岡山大学津島キャンパス理学部本館3階32講義室

参加者 19名



環境にやさしいってなに? ～人と水環境のかかわりを考える～

講師 田村 生弥

大学院環境生命科学研究所(環) / 第VI期 WTT 教員(特任助教)

内容 よく聞くけど曖昧でわかりにくい「環境にやさしい」という言葉について、身近なものから考えることができるよう紹介しました。

開催日 平成29年8月8日(火) 10:00～11:00

場所 岡山大学津島キャンパス理学部本館3階31講義室

参加者 7名



2 岡大方式サイエンス・トライアル

中学生に理系分野の勉強や進学に関心をもってもらうために、若手女性研究者による実験教室を行いました。

香りによる気分への効果体験

講師 飯尾 友愛

大学院保健学研究科/助教

内容 アロマテラピーに使われる香りの中から選んだ「好きな香り」が気分へどんな影響を与えるのか測定してみました。

開催日 平成29年8月7日(月) 13:00～14:00

平成29年8月8日(火) 14:30～15:30

場所 岡山大学津島キャンパス理学部本館3階生物学科学生実習室

参加者 18名



電子顕微鏡を使って生物を見てみよう

講師 根本 理子

大学院環境生命科学研究所(農) / 第VI期 WTT 教員(特任助教)

内容 電子顕微鏡を使って生物がつくる精密で美しい細胞構造を数十倍～数万倍に拡大して観察しました。

開催日 平成29年8月7日(月) 14:30～15:30

場所 岡山大学津島キャンパス農学部1号館1階1127室

参加者 12名



うみほたるの蛍光を見る

講師 御興 真穂

大学院自然科学研究科(理)助教 / 男女共同参画室員

内容 夜の海に浮かぶ幻想的な青い光。うみほたるの蛍光について実際に見て実験してみました。

開催日 平成29年8月8日(火) 13:00～14:00

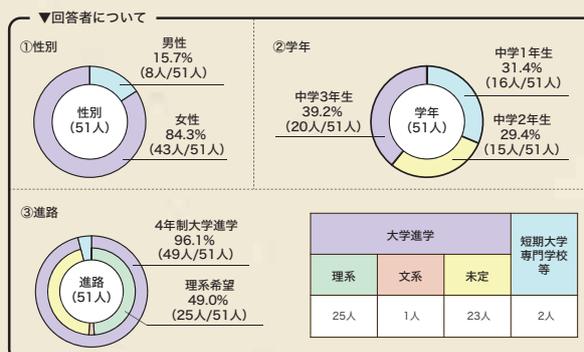
場所 岡山大学津島キャンパス理学部本館3階生物学科学生実習室

参加者 10名



感想

- ・初めて電子顕微鏡を見た、いろいろなのが思っていたよりも美しくきれいでした。(中学3年生/女性)
- ・学校では習っていない内容も分かりやすく教えていただけて、とても勉強になりました。また、大学生とのふれあいで、自分の進路について考えることができたため、また参加したいです。(中学3年生/女性)
- ・将来教員になりたいので教育学部への進学を考えており、文系学部に入ることになるかもしれませんが、理系の楽しさを伝えられるような先生になりたいと思いました。(中学3年生/女性)
- ・大学の学生の方と話をすることができて、今後どのような勉強をすれば良いかや、大学の生活について知ることができて良かったです。(中学3年生/女性)



今後の予定

■第8回男女共同参画に関する管理職セミナー (講師：大阪大学 工藤眞由美 理事・副学長)

日時 平成29年11月21日(火) 15:00～
場所 岡山大学津島地区創立五十周年記念館

■平成29年度女性教員支援助成金(マネジメント力向上支援型) 利用による若手研究者主催国際シンポジウム「Biomolecules controlling cellular function and environmental adaptation in plants」

日時 平成29年11月22日(水) 13:00～
場所 岡山大学津島地区創立五十周年記念館

■2017年女性研究者シーズ発信会

日時 平成29年12月19日(火)
場所 岡山大学津島地区創立五十周年記念館

お手軽簡単 Recipe

第8回
厚揚げ豆腐

チーズイン!



【材料】 (約2人分)

厚揚げ …………… 1パック
スライスチーズ …………… 1～2枚
ポン酢 …………… 少々
かつおぶし …………… お好みで

- ① 厚揚げの表面に一本切れ目を入れる。
- ② フライパンで厚揚げの両面を焼き、ポン酢を入れからめる。
- ③ 弱火にして、切り口にチーズを入れ込む。
- ④ 両面をもう一度焼き上げ、仕上げにかつおぶしをかけたら出来上がり!

ふわふわトロリした食感で、お子さまやお年寄りにも食べやすい一品です!!



新男女共同参画室長のご挨拶

ダイバーシティ推進本部男女共同参画室長 いまむら これよし
/大学院自然科学研究科(工)教授 今村 維克



今年度より男女共同参画室の室長を承ります今村維克と申します。所属は自然科学研究科応用化学専攻で、講義では主に工学部化学生命系学科の学生に化学装置を作るための基礎理論を教えています。研究分野の関係で色々な化学メーカーの技術者、研究者と交流がありますが、どの企業も年々、女性社員の割合が増えているようです。「女性の社会進出」の背景には、性別を問わず、授かった能力を活かさないのは損である、という考えとともに、そもそも生きていくために働かざるを得ないという事情もあるようです。どうせ働かなくてはならないなら、培った能力を駆使できて、やり甲斐をもって働けるに越したことはないはず。全ての仕事を楽しめる環境はさすがにファンタジーの世界だと思えますが、せめて楽しめる仕事の割合を増やせるよう、微力ながら努めていきたいと考えております。皆様におかれましては、男女問わず、楽しく働くためのアイデア等おありでしたら、是非、知恵をお貸し下さい。

新男女共同参画室員のご挨拶

のざわ とおる
大学院自然科学研究科(理)教授 野沢 徹



今年度から室員となりました野沢と申します。専門は気象学・気候学・大気物理学で、地球温暖化をはじめとする長期気候変化について研究しています。地球科学の中では女性研究者の割合が比較的多い分野と思いますが、男女共同参画に関する意識改革や取組みは必ずしも十分ではないと感じています。業界にもフィードバックできるよう、多くのことを学ばせていただきながら、わずかでもお役に立てればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

歴史を振り返ると、人々の生活、活動、意識を規定する制度・組織は、その時代を反映したものであり、時代の変化に応じて変化することが知られています。男女共同参画を取り巻く環境も、本学に男女共同参画室が設置された10年前とは大きく変化しています。学問の系譜に即していえば、当初は女性学の観点から議論されていた課題がジェンダーのそれに代わり、近年ではジェンダーを多文化共生などのより複雑化した世界との関係の中で捉えようとする傾向にあります。一方で、大学自体を取り巻く環境も大きく変容しています。こうした潮流を見据えて、時代の要請に応えながら、一方でこれまで築き上げた制度を持続可能なものにしていくにはどのような施策を実行していくべきかを考えながら葛藤する日々です。

お問い合わせ

国立大学法人 岡山大学
ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL: 086-251-7011 FAX: 086-251-7033
Email: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u-diversity.jp/

